

単元に係る児童の実態
<p>3年生の外国語活動において児童はこれまで、あいさつや数、色や好きなものなどの英語での言い方を知り、聞いたり、話したりする活動を行ってきた。好きなものと言う活動では“Do you like (green pepper)?” “Yes, I do./No, I don't.” の表現を使ったインタビュー活動をとおして、自分や友だちの好きなものを聞いたり、答えたりしてコミュニケーションを楽しんだ。年度当初に苦手意識を感じていた児童も、ゲームなどの活動をとおして何度も同じ表現を繰り返し聞くことで言葉の持つ意味を理解し、ALT や友だちと英語で会話することに徐々に慣れ、外国語への抵抗感がなくなっている様子が見られる。</p> <p>また、1学期末に行ったパフォーマンステストでも、今まで練習した表現を使って教師と会話を楽しんでいた児童が多く見られた。しかし、初めて耳にする表現や、外来語等のカタカナ言葉などに類似の物がなく、聞き慣れない英語での表現については戸惑ったり、聞き取った英語を「分かった」と自信を持つまでに時間がかかったりする児童も数名いる。</p> <p>本単元を通して、友だちの好きなことや好きな物を知ることによって友だちへの興味を更にもち、相手が喜んでくれるようなカード作りを通して、その思いをのせて相手に手渡せるような活動にしたい。</p>

単元のゴール
<p>【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手に伝わるように工夫しながら自分の作品を紹介しようとする。 <p>【外国語への慣れ親しみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形の言い方や、欲しい物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 <p>【言語や文化に関する気づき】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色の日本語と英語の音声の違いや似ている所に気付く。

コミュニケーション活動
<ul style="list-style-type: none"> ○Shape Creating Game 友だちの言った形を組み合わせて絵を作る。(やりとり) ○Interview 友だちや自分の好きなものを聞いたり答えたりする。(やりとり) ○Show and Tell 自分の作ったカードをみんなに紹介し、相手にプレゼントする。(発表)

言語・文化への気付き ☆言語 ★文化
<ul style="list-style-type: none"> ★年賀状を書く風習は、日本独自の文化であることに気付く。 ★欧米では、バレンタインデーに「バレンタインカード」を送り合う習慣があるところもあることを知る。 ☆英語で形を表す言葉が日本語の表現と似ているものがあることに気付く。

主体的・対話的な学びに向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・友だちへのインタビューや、どのような形が欲しいか聞いたり答えたりする活動を通して双方向の対話になるようにする。 ・いろいろな形を組み合わせて形作りをさせることで児童の自由な発想を引き出すための手だてとする。

深い学びに向けて
<ul style="list-style-type: none"> ・友だちが好きなことを知り、それをどのように形を組み合わせて表現するかを考えさせる。また、そのためにはどのような形を集めたらよいか、どのような表現を使用するか考えさせる。

単元計画	
◎学習課題 ○児童の活動	◆各時間終了後の児童の姿
<p>1時間目</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎いろいろな形を表現する言い方に気づく。【気】 ○Let's try 1 P27 Let's Play①シェイプ・クイズ ○Card Game (カルタ) 巻末のカード使用 絵カードを使用して使用表現の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆いろいろな形の表現の仕方に気付き、欲しい形を尋ねたり答えたりしている。
<p>2時間目</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎何が欲しいのか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【慣】 ◎何が欲しいのか尋ねたり答えたりする表現で友だちと形作りを楽しむ。【こ】 ○Let's try 1 P29 Let's listen ○Shape Creating Game (ワークシート使用) 友だちの言った形から、組み合わせを考えて絵を描く。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆英語の色と形の組み合わせの言い方に慣れ親しんでいる。
<p>3時間目</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎相手に物を渡すときの表現に慣れ親しむ。【慣】 ○Interview (インタビュー) カードを送る相手を決め、その相手の好きな色等をインタビューする。 ○Card Making (カード作り) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆インタビューをして友だちの好きな色や物を聞こうとしている。 ◆友だちが喜んでくれるようなカードを作れるよう、考えて材料集めをする。 ” What do you want?” ” I want (two stars).”
<p>4時間目</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自分の作ったカードを発表し友だちにプレゼントする。【こ】 ○Show and Tell 作ったカードをみんなに紹介し、プレゼントする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆出来上がったカードを紹介し、それを相手に手渡す。

段階	児童の活動	HRTの活動	○主軸・精制的な学習に向けて ◎深い学びに向けて	指導上の留意点 ◆評価
1 Greeting	<ul style="list-style-type: none"> HRTに挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童に挨拶する。 		<ul style="list-style-type: none"> 挨拶は全体で行う。相手の顔を見てできるように指示する。 「How are you today?」の問いは、日常会話ではなく授業の挨拶であるため「I'm fine thank you.」と答えさせる。 児童に名札を配布させ、児童同士のやりとりを増やすようにする。その際に「Here you are.」「Thank you.」「You're welcome.」の表現を物を手渡す際の一連の流れとして活用させる。教師は様子を見て支援をする。 始めはゆっくり歌う。前時に使用した形の表現がいくつかあったことに触れ、そのことに意識して2回目は歌うよう指示する。 「ポイントインククイズ」ができるように、色と形を復習する。本時の活動のために必要な表現が多いため、様々な形が網羅できるように、テンポ良く行う。
2 Warm-up & Review	<ul style="list-style-type: none"> "Twinkle Twinkle Little Star"を歌う。 HRTの後にについて発音練習する。 ポイントインククイズで発音された形を指さし、発音練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に歌う。 色と形の表現を復習する。 ポイントインククイズを行う。 Let's try 1 P27 Let's Play ② 		<ul style="list-style-type: none"> めあてを提示し、どんな形を組み合わせて模様や絵を作れるかを問いかけ本時の使用表現の導入とする。 活動方法を確認するため、まずはHRTと全員でやりとりを行う。 説明をする際には後ろの席の児童にも見えるようにするため、模造紙にワークシートを拡大した物で提示する。 やりとりの中で聞き取らなければいけないことを理解させるためにHRTと児童のやりとりの中で登場した形を板書し、確認する。
3 Today's Expression	<ul style="list-style-type: none"> 本時のめあてを聞く。 形でいろいろなものを作ろう (Let's play with shapes.) 	<ul style="list-style-type: none"> 本時のめあてを掲示する。 		<ul style="list-style-type: none"> 練習している児童の様子を観察し、使用表現が定着しているか見取る。様子を聞いて聞き取らせたいところを強調するなどして練習の回数を調節する。 本時の使用表現の確認、また、いろいろな形の組み合わせ方の一例の紹介として Let's try 1 P29 Let's listen に取り組ませる。
4 Practice	<ul style="list-style-type: none"> HRTに続いて、使用表現を繰り返して練習する。 Let's try1 P29 Let's listen に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用表現を正しく発音する。 Let's try1 P29 Let's listen に取り組ませる。 		<ul style="list-style-type: none"> 会話をする際に、相手を見る、はっきり伝える、笑顔で等のコミュニケーション活動させる。手本となるような児童がいた場合は称賛する。 話すのが苦手な児童は様子を見てHRTが相手になってやり
5 Activity	<ul style="list-style-type: none"> 友だちと、ほしい形を尋ね合い、形作りをする。 Shape Creating Game 友だちの言った形から、組み合わせを考えて絵を描く。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童と一緒に会話したり、相手を見つけれない児童の支援をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちへのインタビュウや、どのくらいかなどし、欲しいか聞いたり答えたりする活動を通して、 	
6 Follow-Up Time	<ul style="list-style-type: none"> 2人組になり、順番を決める。What do you want. (A rectangle), please.のやりとりをし、友だちの答えた形を①の欄に描く。同様のやりとりをくり返し、②③の欄に描く。 ①②③の形からどんな形ができるか考え、組み合わせさせて絵を作る。何の絵ができたか尋ねる。 What's this? (It's a flower.) 役割を交代する。 ワークシートがうまったら、新しいワークシートをもらいに行き、相手を交えて、やりとりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 机間指導しながら評価カードへの記入内容を確認する。 たくさん英語を使っていた児童を称賛する。 	<ul style="list-style-type: none"> 双方方向の対話になるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> りとりを行い、使用表現を確認する。その後活動に不安そうなお児童がいる際には近くに寄り、様子をしながらやりとりの支援を行う。 ◇相手に何が欲しいのか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 【コ】行動観察
7 Greeting	<ul style="list-style-type: none"> HRTに挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童に挨拶する。 		<ul style="list-style-type: none"> 進んで会話できていた児童や、相手を見てコミュニケーションをとっていた児童を称賛する。 ALTの顔を見て挨拶させる。次回は実際にカード作りをすることを予告する。

板書計画

形で、いろいろな物を作ろう。

色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード
色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード
色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード	色形カード


